

「発見しよう！親子で学ぶ農林水産業見学体験ツアーin 広野、檜葉」を開催しました。

生産者との交流や農産物の収穫体験などを通し、双葉地方の農林水産業について、親子で楽しみながら学ぶバスツアーを平成30年11月11日に開催し、小学生と保護者20組40名が参加しました。

広野町では、みかんの丘において、町でのみかん栽培の歴史について説明を受け、その後、みかんの収穫体験を行いました。

檜葉町では、ゆずの栽培農家を訪問し、ゆず栽培の経緯や再開の取組、食べ方などについて説明を受けた後、はさみを使い黄色に色づいたゆずを丁寧に収穫しました。また、木戸川漁業協同組合において、サケのふ化場や合わせ網漁を見学し、卵から稚魚を育成して川へ放流する仕組みや放射性物質の検査方法について学びました。

また、昼食は、今年7月に営業を再開したJヴィレッジのレストランにおいて、檜葉町の名物料理であるマミーすいとんや木戸川でとれたサケの塩焼きなど地場産物を使用した料理を味わいました。

参加者からは、「子どもに色々なことを学ばせたいと思い参加した。普段、見られないサケ漁や採卵、ふ化場など見学できて良かった」「広野町や檜葉町の再開状況が見られて良かった」との感想がありました。



ゆずの収穫体験



サケの合わせ網漁の見学